第 1 2 3 号議案

足立区細街路整備条例

上記の議案を提出する。

平成 2 4 年 1 2 月 6 日

提出者 足立区長 近 藤 弥 生

足立区細街路整備条例

足立区細街路整備助成条例（昭和 6 0 年足立区条例第 3 8 号）の全部を改正する。

（目的）

第 1 条 この条例は、密集住宅市街地等の防災性の向上及び住環境の整備を図るため、細街路による道路網の構築を行うとともに、拡幅及び築造を要する細街路整備を促進し、もって安全安心で災害に強いまちづくりに資することを目的とする。

（細街路の指定）

第 2 条 区長は、災害発生時の消防活動困難区域の解消に有用で、かつ地域の通風及び日照の確保等のため必要があると認められる道路を細街路として指定する。

2 区長は、前項の指定を行うときは、当該細街路の幅員（拡幅又は築造を要する細街路にあつては、目標となる幅員）を併せて指定する。

3 区長は、細街路の指定又はその変更若しくは取消しをしたときは、これを告示し、一般の縦覧に供しなければならない。

（細街路協議）

第 3 条 細街路整備（細街路を指定された幅員に拡幅する工事又は指定された幅員の細街路を築造する工事をいう。以下同じ。）をしようとする者は、規則に定めるところにより、区長に届け出るとともに、細街路整備の内容について協議しなければならない。

（細街路整備）

第4条 区長は、前条の協議を行った者から依頼があったときは、細街路整備を実施することができる。ただし、協議を行った者が国、地方公共団体その他の公共団体及び規則で定める規模の建設事業を行う者であるときは、この限りでない。

2 前項の依頼の手續その他細街路整備について必要な事項は、規則で定める。

(助成等の実施)

第5条 区長は、第3条に定める者が細街路整備に付随して必要と認められる規則で定める事業を行ったときは、予算の範囲内でその費用の全部又は一部を助成することができる。

2 区長は、東京都建築安全条例(昭和25年東京都条例第89号)第2条第1項に規定する道路状の整備その他の規則で定める整備を行った者(前条第1項の規定により細街路整備を依頼した者を含む。)に奨励金を交付することができる。

3 第1項の助成金及び前項の奨励金(以下「助成金等」という。)の額並びに助成金等の交付の手續その他助成金等について必要な事項は、規則で定める。

(細街路整備等の条件)

第6条 区長は、次条及び第8条に定めるもののほか、細街路整備又は前条の助成金等の交付をするに当たっては、必要な条件を付することができる。

(細街路整備に要した費用に相当する額の返還)

第7条 区長は、第4条第1項本文の規定により細街路整備を依頼した者(以下「整備依頼者」という。)又は整備依頼者から当該細街路の所有権を取得し、若しくは地上権等の用益権の設定を受けた者(以下「整備依頼者等」という。)が、次の各号のいずれかに該当したときは、期限を定めて当該細街路整備に要した費用に相当する額を返還するよう整備依頼者に命ずることができる。

- (1) 虚偽その他不正な手段により区に細街路整備をさせたとき。
- (2) 区長の許可なく整備された細街路の形状又は形態を変更したとき。
- (3) 公衆用道路としての機能を妨げる行為をし、又は当該機能を廃止したとき。
- (4) この条例又は前条の条件に違反したとき。

2 区長は、整備依頼者からの申出又は前項各号に定める事由があったときは、第4条第1項により区が実施する細街路整備を取りやめ、又は中止することができる。

3 区長は、前項により細街路整備を取りやめ、又は中止した場合であって、その理由が整備依頼者の責めに帰すべきものであるときは、期限を定めて整備依頼者に細街路整備及び原状復旧に要した費用又は増加した費用に相当する額の返還を命ずることができる。

(助成金等の交付決定の取消し)

第8条 区長は、助成金等の交付決定を受けた者又はその者から当該細街路の所有権を取得し、若しくは地上権等の用益権の設定を受けた者が、前条第1項各号のいずれかに該当すると認めるときは、当該助成金等の交付決定の全部又は一部を取り消すことができる。この場合において、前条第1項第1号中「細街路整備をさせた」とあるのは、「助成金等を交付させた」と読み替えるものとする。

2 区長は、前項の規定に基づき助成金等の交付決定を取り消した場合において、既に助成金等の交付がなされているときは、期限を定めて当該取消しに係る助成金等を返還するよう助成金等の交付を受けた者に命ずることができる。

(委任)

第9条 この条例の施行について必要な事項は、規則で定める。

付 則

(施行期日)

1 この条例は、平成25年4月1日から施行する。

（経過措置）

2 この条例の施行の際、既に改正前の足立区細街路整備助成条例の規定により助成の内定又は交付の決定を受けている者に対する助成については、この条例の施行の日から3年間の間は、なお従前の例による。

（提案理由）

細街路整備事業を推進するための制度を改める必要があるので、この条例案を提出いたします。